

男女共同参画のつどいinしもつけ ～映画上映『この世界の片隅に』～



男女が互いを認め合い、思いやりをもてる男女共同参画社会の実現について考えることを目的として、男女共同参画のつどいinしもつけを開催します。

つどいでは、映画「この世界の片隅に」を上映します。この映画は、太平洋戦争中の広島で、絵を描くことが好きなおっとりとした女性のすずさんが、お嫁に行った先で慣れない生活に試行錯誤しながらも、夫やその家族とともに強く生きていく物語です。

また、上映前にはイントロダクションとして、男女共同参画の視点から映画の見どころなどを紹介します。映画を観ながら、家族の協力や思いやりについて、もう一度考えてみませんか。

■日時 7月27日(土)
午後1時30分～
(開場 午後1時～)

■場所 グリムの館

■定員 250名(先着順)

■入場料 無料

※事前申し込みは不要です。

■問い合わせ先

市民協働推進課

☎(32)8887

作品介绍

この史代氏の漫画を原作とする長編アニメーション映画。

主人公のすずさんは、想像力が豊かで前向きな性格。太平洋戦争中の1943年、18歳になったすずさんに、突然縁談がもちあがる。良いも悪いも決められないまま話は進み、すずさんは故郷の広島市江波から呉市へとお嫁にやって来た。

見知らぬ土地で、海軍勤務の文官・北條周作の妻となったすずさんの新しい生活が始まった。

物資が不足し、配給も減っていく中でも、優しい夫の家族とともに、すずさんは工夫を凝らして食卓をにぎわせ、衣服を作り直し、時には好きな絵を描き、毎日の暮らしを積み重ねていく。

1945年3月、軍港の街である呉市は、空を埋め尽くすほどの数の敵の艦載機による空襲にさらされるようになる。大切にしていたものが次々と失われていくなかで、すずさんの選んだ「自分の居場所」とは……。

そして、1945年の夏がやってくる。